

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日:2023年12月21日

事業所名:

サービス種類:(例:児童発達支援・放課後等デイサービス)

| 区分       | チェック項目                                                             | 現状評価(実施状況・工夫点等)                                                                 | 保護者の評価                                                                                        | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容                                              |
|----------|--------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| 環境・体制整備  | 1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保                                         | プレイルームと訓練室の2部屋。中庭スペース。                                                          | はい6件<br>・広く活動できるスペース、ゆっくりくつろげるスペースが考えられていると思います。<br>・おもちゃ、活動スペース、色々な特性がある子供に対応しているとおもいます。     | 継続していく                                                          |
|          | 2 職員の適切な配置                                                         | 児童発達支援管理責任者1名<br>保育士非常勤1名<br>児童指導員常勤3名 非常勤1名<br>運転手非常勤3名                        | はい6件                                                                                          | 現時点ではこの人数だが、利用者の人数や障害特性に変化があった場合にはその都度検討し、安全に支援ができる配置を考慮していく。   |
|          | 3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備                  | 建物はバリアフリーで、明るく開放的。1日の流れがわかるようにタイムスケジュールを掲示。それぞれが落ち着けるようなスペースを確保している。            | はい5件 わからない1件<br>・広く活動できるスペース、ゆっくりくつろげるスペースが考えられていると思います。<br>・〇〇ゾーンというか、スペースで分けられているのがいいと思います。 | 利用者の障害特性を考慮して支援の中で改善した方が良いところは今後も改善していく。                        |
|          | 4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保                                  | 毎日利用者と一緒に掃除を行い、アルコール消毒をしている。                                                    | はい6件<br>・登園すると手洗い、清潔にできていますね。                                                                 | 今後も清潔に心掛け、利用者の活動に合わせて変更していく。                                    |
| 業務改善     | 1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画                        | 課題が見つければ事業所会議を行い、ケース検討をして支援の振り返り見直しを行っている。                                      |                                                                                               | 継続していく。                                                         |
|          | 2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施                                           | 実施していない。                                                                        |                                                                                               | 検討する。                                                           |
|          | 3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保                                            | チャレンジシートを活用し個人目標や事業所目標を設定し、施設外研修に参加している。定期的に事業所研修も行っている。                        |                                                                                               | 継続していく。                                                         |
| 適切な支援の提供 | 1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成 | 年2回のモニタリングや相談支援員からの情報も含めて、関わる職員でニーズや課題を検討分析して計画を作成している。                         | はい5件 わからない1件<br>・年2回のモニタリングで情報共有がしっかりとできていると思います。<br>・支援計画の控え、これから先の障害年金の書類作成に役立つのでよろしく願います。  | 年2回のモニタリングだけでなく、いつでも保護者が希望要望を言えるように環境を整え、保護者と一緒に解決策を見出せるように努める。 |
|          | 2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成            | 個別対応が必要な利用者が多いが、一緒に出かけたり日中活動の中で利用者同士の関わりを含めて計画にあげるようにしている。                      | ・年2回のモニタリング、大事ですね。そういえばこれできるようになっている！というのがわかります。                                              | 継続していく。                                                         |
|          | 3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載           | 年2回個別支援計画を見直している。支援に関わる職員で変更会議を持ち計画を作成している。また課題が見つければ随時検討し、必要があれば計画に入れるようにしている。 |                                                                                               | 継続していく。                                                         |

| 区分           | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等)                            | 保護者の評価                                                                                                                   | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容                                                                         |         |
|--------------|--------|--------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 適切な支援の提供(続き) | 4      | 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施         | 活動の中で計画にあげたことを実施できるようにしている。                                                                                              | はい6件                                                                                       | 継続していく。 |
|              | 5      | チーム全体での活動プログラムの立案                          | 事業所会議を開き、利用者のニーズに合う活動を話し合っている。                                                                                           |                                                                                            | 継続していく。 |
|              | 6      | 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援                     | 季節ごとの行事を大切に行いながら、日々の活動では散歩に出かけたり、公園や山に出かけている。夏には水遊びやプール遊び、冬には雪遊びなど自然と触れ合いながら学んだり体を動かしたりしている。                             | はい6件<br>・季節、天候に応じて色々工夫していただいていると思います。<br>・本人のこだわりが強いので難しいですね。<br>・外出したり、運動させて頂けるのがありがたいです。 | 継続していく。 |
|              | 7      | 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施                     | 夏にはプール遊び、冬には雪遊び、1日預かりの時は散歩や外遊びなど体を動かす事に重点を置いて活動している。季節ごとの作業もしている。                                                        |                                                                                            | 継続していく。 |
|              | 8      | 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底       | 受入前に必ずミーティングを行い、その日の活動内容を定めるようにしている。                                                                                     |                                                                                            | 継続していく。 |
|              | 9      | 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化 | ケース記録、支援日誌、実績記録票を記入する際に職員で話し合いその日の振り返りを行っている。また連絡帳に記入されている情報や相談支援専門員から提供された情報も職員間で共有できるようにしている。勤務が少ないパート職員にはLINEを活用している。 |                                                                                            | 継続していく。 |
|              | 10     | 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施          | 毎日、ケース記録、支援日誌、実績記録票を記入して、事業所会議やケース検討などに生かすようにしている。                                                                       |                                                                                            | 継続していく。 |
|              | 11     | 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し  | 年2回保護者とのモニタリングを実施して計画の見直しを行っている。                                                                                         |                                                                                            | 継続していく。 |

| 区分       | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等)                                                                     | 保護者の評価                                                                                             | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容                                                                         |                                                 |
|----------|--------|-------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|
| 関係機関との連携 | 1      | 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画                                      | 児童発達支援管理責任者が出席している。                                                                                |                                                                                            | 継続していく。                                         |
|          | 2      | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)<br>地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施        | 該当者なし。                                                                                             |                                                                                            |                                                 |
|          | 3      | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)<br>子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備                    | 該当者なし。                                                                                             |                                                                                            |                                                 |
|          | 4      | 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有            | 運動会やオープンスクール等保護者以外が支援学校を見学できる行事がなくなった。支援内容については保護者を通じて支援学校と情報共有している。また相談支援専門員を通じて見学の調整や情報共有も行っている。 |                                                                                            | 継続していく。                                         |
|          | 5      | 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供               | 多機能型事業所なので、卒業後生活介護の移行された利用者も居り必要な情報は提供している。                                                        |                                                                                            | 機会があれば情報提供を行う。                                  |
|          | 6      | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進                                     | 施設外研修に参加している。課題がある時は講師を交えてのケース検討も行っている。                                                            |                                                                                            | 継続していく。                                         |
|          | 7      | 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供 | 特に設けていない。                                                                                          | はい2件 どちらともいえない1件 いいえ2件 わからない1件<br>・公園や図書館などで地域の方々とふれ合ったりする機会をつくっていただいていると思います。<br>・分かりません。 | 決まった団体との交流は難しいが、今後も公園や図書館等地域の施設を利用する時は意識していきたい。 |
|          | 8      | 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営                                                       | 以前は地域住民を招待しての夏祭りを開催していたが、現在は開催できていない。                                                              | はい2件 どちらともいえない1件 いいえ2件 わからない1件<br>・公園や図書館などで地域の方々とふれ合ったりする機会をつくっていただいていると思います。<br>・分かりません。 | 検討する。                                           |

| 区分             | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等)                                        | 保護者の評価                                                                              | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容                                                                                                |                                                            |
|----------------|--------|--------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|
| 保護者への説明責任・連携支援 | 1      | 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明                                 | 契約時に「重要事項説明書」に沿って説明を行っている。わかりにくい時や質問があれば随時対応している。                                   | はい6件<br>・モニタリングで園での様子を知らせていただいています。                                                                               | 継続していく。                                                    |
|                | 2      | 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明                | 年2回の計画更新時に行っている面談時に支援内容を説明している。                                                     | はい6件<br>・モニタリングで園での様子を知らせていただいています。                                                                               | 継続していく。                                                    |
|                | 3      | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施           | 特に実施していないが、気になる様子が見られた時は伝えるようにしている。                                                 | はい5件 いいえ1件<br>・発達、成長に応じてその時々のお悩み等聞いてもらい助言をしていただいています。                                                             | 継続していく。                                                    |
|                | 4      | 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底                      | 普段の様子は連絡帳や送迎時に伝えている。必要に応じて電話伝えるようにしている。                                             | はい6件<br>・連絡帳送迎時にもその日の様子など丁寧に教えていただいています。<br>・連絡ノート、送迎時に話せる事により、情報共有ができます。                                         | 継続していく。                                                    |
|                | 5      | 保護者からの子育てのお悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施                   | 悩みの相談は真摯に受け止め、さつき園で出来ることがあれば対応助言をするようにしている。                                         | はい5件 無回答1件<br>・発達、成長に応じてその時々のお悩み等聞いてもらい助言をしていただいています。<br>・悩むや心配事など、聞いてもらえるので助かります。<br>・助言はないかも、話はきいてくれます。         | 継続していく。                                                    |
|                | 6      | 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援                       | 支援学校の参観日に合わせて4月に保護者会を開催し、園での様子をモニターで映しながら保護者に伝えた。保護者間のグループラインでの意見交換がある。             | はい5件 いいえ1件<br>・参加できる保護者が少ないですが、保護者会で色々な意見交換が行えます。<br>・コロナ禍でできませんでした。仕方ないです。でも今年春には久しぶりにあり、子供の様子も見せていただけたのはよかったです。 | 継続していく。                                                    |
|                | 7      | 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応 | 苦情や要望は記録に残し、迅速に対応するように心掛けている。職員間で検討して保護者に返すようにしている。                                 | はい5件 わからない1件<br>・そういう事が今までなかったので分かりません。                                                                           | 保護者が苦情や要望を言いやすい環境を整える。苦情があれば職員間で検討し、保護者と一緒に解決策を見出せるように努める。 |
|                | 8      | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮                         | 言葉での意思表示ができない利用者には絵カードを利用しながら言葉で伝えている。保護者とは連絡帳を使って情報共有している。わかりにくいことは直接電話で伺うようにしている。 | はい6件<br>・連絡帳などできちんと対応できていると思います。<br>・連絡ノートに書いていただけるので様子がわかります。夏、冬、春休みは特に助かります。                                    | 継続していく。                                                    |

| 区分      | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等)                                                                | 保護者の評価                                            | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容                                                                                                                                      |                                   |
|---------|--------|--------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|
|         | 9      | 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信                                  | 月1回お便りを出している。また随時Instagramで活動内容をあげている。            | はい6件<br>・毎月カラーで見やすい会報をありがとうございます。<br>・ふれあいだより、楽しみにしています。インスタで児童だけでなく、成人の様子もわかるのでいいと思います。<br>・インスタ、ふれあいだよりで幅広く楽しそうな様子を発信していただいています。成人さんの活動も見られるのでよかったです。 | 継続していく。                           |
|         | 10     | 個人情報の取扱いに対する十分な対応                                                              | 写真を取り扱うので同意書を頂き、十分に配慮するように心掛けている。                 | はい6件                                                                                                                                                    | 継続していく。                           |
| 非常時等の対応 | 1      | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底                                 | 危機管理マニュアル、虐待防止マニュアル、感染対策マニュアルを策定していることは保護者に伝えてある。 | はい4件 どちらともいえない2件<br>・話してくれたらありがたいです。<br>・コロナ5類変更後の対応などもわかりやすくまとまて下さっていると思います。                                                                           | マニュアルがあることを再度伝え、次回の保護者会で確認していただく。 |
|         | 2      | 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施                                               | 防災頭巾を着用して成人と一緒に地震の想定を含めた避難訓練をしている。                | はい5件 どちらともいえない1件<br>・インスタなどで発信されていたので訓練の内容等がわかりやすかったです。                                                                                                 | 継続していく。                           |
|         | 3      | 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応                                                      | 毎年職員が交代で虐待防止の研修を受けている。                            |                                                                                                                                                         | 継続していく。                           |
|         | 4      | やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載 | 現在は該当する利用者がいない。今後はそのような事例があれば検討していく。              |                                                                                                                                                         | 継続していく。                           |
|         | 5      | 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応                                               | 保護者からの依頼に基づいて対応している。                              |                                                                                                                                                         | 継続していく。                           |
|         | 6      | ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底                                                      | ヒヤリハット報告書にあげ、会議やミーティングで検討するようにしている。               |                                                                                                                                                         | 継続していく。                           |